

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2020年6月22日
【事業年度】	第9期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
【会社名】	テクノホライゾン・ホールディングス株式会社
【英訳名】	TECHNO HORIZON HOLDINGS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 野村 拓伸
【本店の所在の場所】	名古屋市南区千竈通二丁目13番地1
【電話番号】	(052)823 - 8551 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 水上 康
【最寄りの連絡場所】	名古屋市南区千竈通二丁目13番地1
【電話番号】	(052)823 - 8551 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 水上 康
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年6月27日に提出いたしました第9期(自2018年4月1日至2019年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金(注)	1,959,291千円	1,872,467千円
退職給付に係る負債	164,985	138,797
未払事業税	12,167	15,356
未払事業所税	6,813	6,095
賞与引当金	89,055	71,663
たな卸資産評価損	426,675	399,625
製品保証引当金	27,017	23,243
資産の未実現利益	29,258	21,525
投資有価証券評価損	20,148	20,148
貸倒引当金	37,392	46,788
減損損失	10,654	8,632
その他	36,832	45,886
繰延税金資産小計	2,820,291	2,670,230
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(注)	-	1,738,438
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	-	388,948
評価性引当額小計	2,304,453	2,127,387
繰延税金資産合計	515,838	542,843
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	12,413	2,114
土地評価差額金	160,492	17,190
負債調整勘定	47,551	-
その他	81,841	86,640
繰延税金負債合計	302,299	105,945
繰延税金資産の純額	213,538	436,898

(注) 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額
 当連結会計年度(2019年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越欠損金(1)	63,229	151,400	234,824	514,415	256,659	651,937	1,872,467
評価性引当額	63,229	140,016	234,824	503,501	256,659	540,207	1,738,438
繰延税金資産	-	11,384	-	10,913	-	111,730	(2)134,028

(1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2) 税務上の繰越欠損金1,872,467千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰越税金資産134,028千円を計上しております。当該税務上の繰越欠損金については、将来の課税所得の見込み等により、回収可能と判断した部分については評価性引当額を認識しておりません。

(省略)

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金(注)2	1,959,291千円	1,872,467千円
退職給付に係る負債	164,985	138,797
未払事業税	12,167	15,356
未払事業所税	6,813	6,095
賞与引当金	89,055	71,663
たな卸資産評価損	426,675	399,625
製品保証引当金	27,017	23,243
資産の未実現利益	29,258	21,525
投資有価証券評価損	20,148	20,148
貸倒引当金	37,392	46,788
減損損失	10,654	8,632
その他	36,832	45,886
繰延税金資産小計	2,820,291	2,670,230
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注)2	-	1,738,438
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	-	388,948
評価性引当額小計(注)1	2,304,453	2,127,387
繰延税金資産合計	515,838	542,843
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	12,413	2,114
土地評価差額金	160,492	17,190
負債調整勘定	47,551	-
その他	81,841	86,640
繰延税金負債合計	302,299	105,945
繰延税金資産の純額	213,538	436,898

(注)1. 評価性引当額が177,065千円減少しております。この減少の主な内容は、連結子会社である㈱タイテックの税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額の減少によるものであります。

(注)2. 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額

当連結会計年度(2019年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)	合計 (千円)
税務上の繰越 欠損金(1)	63,229	151,400	234,824	514,415	256,659	651,937	1,872,467
評価性引当額	63,229	140,016	234,824	503,501	256,659	540,207	1,738,438
繰延税金資産	-	11,384	-	10,913	-	111,730	(2)134,028

(1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

(2) 税務上の繰越欠損金1,872,467千円(法定実効税率を乗じた額)について、繰延税金資産134,028千円を計上しております。当該税務上の繰越欠損金については、将来の課税所得の見込み等により、回収可能と判断した部分については評価性引当額を認識しておりません。

(省略)